

5校チャレンジ通信

R5.6.26 No.1

～奥佐津小学校・佐津小学校・柴山小学校・長井小学校・余部小学校～

多様性に応じる「学校間スーパー連携チャレンジプラン」

～小規模校の連携による効果的な授業の実践による「生きる力」の育成～

- めざす子ども像
- 目標を持ち、最後まで粘り強く取り組む子
 - 自分の考えを持ち、大勢の前でも話すことができる子
 - 多くの仲間の意見を聞いて考えを深め、課題を解決しようとする子

「学校間スーパー連携チャレンジプラン」は、今年で11年目を迎えます。この間、各校でのきめ細やかな指導に学校間連携をプラスし、5校が合同で効果的な多人数指導と少人数指導の充実を図り、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に努めてきました。香住区学校再編により本年度で5校チャレンジが最終年となりますが、今までの10年間で積み上げてきたチャレンジの取組を生かして学習内容を工夫し、子どもたちの「自ら学ぼうとする意欲」や「コミュニケーション力」「協調性」などの非認知能力を伸ばし「生きる力」を育むチャレンジの充実を図ってまいります。

さて、本年度も子どもたちの活動の様子を「5校チャレンジ通信」でお知らせします。児童がチャレンジプランを通して成長できますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

5月実施版

6年生 チャレンジスタート！総合的な学習の時間・社会の学習

- ◇実施日 R5.5.11（木） ◇実施場所 柴山小学校
- ◇対象校 奥佐津・佐津・柴山・長井・余部小学校
- ◇教科：単元・総合的な学習の時間・社会科
・修学旅行事前学習



- 授業のねらい
- 「修学旅行の目的を理解し、旅行への見通しを持つ。」
 - 「共に学習する友達との交流を深め、めあてを持つ。」
 - 「マナー・保健・安全に関する理解を深める。」



の意義やめあて、班での役割分担、班のめあて、乗り物

本年度初めてのチャレンジで、子どもたちは少し緊張気味。でも、担任の先生や養護の先生の紹介で、安心感を持つことができました。6年生の1回目のチャレンジは修学旅行についての学習です。修学旅行



の座席等を決めました。これまでのチャレンジで子どもたちは顔なじみです。班長を中心に全員が協力的な態度で話し合いができました。平和学習については各学校で学習を深めてきました。この日は平和祈念公園で行う平和セレモニーの『誓いの言葉』、歌『青い空は』を歌う事、千羽鶴の献供などを確認しました。最後にミニゲームを通して、班で交流を深め修学旅行に向けて絆を深めました。

児童の振り返り（一部紹介）

- 自然学校の時とは違う班の人だったけど、みんなおもしろくて楽しい班でした。みんなと話し合って班の目標を決めたので、それを守って楽しい修学旅行にしたいです。
- 久しぶりに会って、ほっとしました。班の人とすぐに仲よくなって、スムーズに班長・副班長をきめることができました。修学旅行でもいかしていきたいです。
- 修学旅行が楽しみになったし、教えてくださる方や協力していただく方に感謝をしっかりと伝えたいです。
- 班のみんなといろいろなことを決める時に、ゆずり合うこともできていたのでよかったと思いました。ゲームも楽しかったので、修学旅行がとても楽しみになりました。

3年生 図工 黒板アートを作ろう

- ◇実施日 R5.5.18（木）
- ◇実施場所 柴山小学校
- ◇対象校 柴山・長井・余部小学校

授業のねらい

「クレパスやチョークなどの材料を使って、テーマに沿った表現を工夫することができる。」
「友だちと協力して表現を楽しむ」



グループでテーマを相談し、クレパスやチョークなどの材料を使って、一つの作品を作り上げました。子どもたちは個人の活動、班での活動ともに、熱心に製作に取り組みました。チョークを使



っての色付けは、伸ばしたり混色をしたり、指先を使って様々な技法で描くことができました。

児童の振り返り（一部紹介）

- みんなとチョークを使って絵をかけたし、みんなが上手に絵を描いていてすごいと思いました。
- ほくが思っていなかったようなものをかいていてすごいなあと思いました。
- みんなとお互いの考えを発表しあえてうれしかった。
- テーマは海なので魚やわかめをかきました。はみでるくらいかきました。また、いっしょに勉強したいです。次は6月なので楽しみです。

4年生 国語「聞き取りメモのくふう」

- ◇実施日 R5.5.18 (木)
- ◇実施場所 柴山小学校
- ◇対象校 柴山・長井・余部小学校

- ・「話の要点や内容を落とさないように工夫してメモを取り、聞いた話を友達に伝えることができる。」
- ・「友達と考えを伝え合い、よりよいメモの取り方について考えることができる。」



メモの目的と取り方のくふうについて確認した後、班ごとに話者（話し手）から話を聞き、一人ひとりがくふうをしながらメモを取りました。その後、班の友だちと内容を確認整理をしました。そして、他の班の人に聞き取った話を伝えました。それぞれの班が違う話を聞き、他の班に伝えるという目的があったので、大切なことを落とさないようしっかり話を聞き、工夫してメモがとれました。



とさないようしっかり話を聞き、工夫してメモがとれました。

児童の振り返り（一部紹介）

- ・メモをとるときは簡条書きをつかったり、はやく書くために平仮名で書いたりしました。学校の時だけでなく、普段の生活でも使えるということが分かりました。また、短くまとめるときは線や記号を書けばよいと分かりました。
- ・聞き取りメモを分かりやすくするにはどうすれば良いかを工夫して考える事ができた。
- ・みんなのメモを比べると、考えがちがうので同じところがあったり違う所もあったりして、みんなが分かりやすい工夫を書いていたので、みんなのものを合体したらすごくいいメモになると思いました。

5年生 総合的な学習の時間「仲間づくりをしよう・自然学校の計画を立てよう」

- ◇実施日 R5.5.16 (火) ◇実施場所 柴山小学校
- ◇対象校 奥佐津・佐津・柴山・長井・余部小学校
- ◇教科：単元・総合的な学習の時間・保健「心と体のつながり」・国語「きいて、きいて、きいてみよう」

自然学校に向けて

- ① 明確な目標をもつ。
- ② 班の仲間づくりをする。
- ③ 健康を保持するにはどうすればよいか考える。
- ④ 話の内容を捉え、相手の考えと比較しながら自分の考えを持つ。

授業のねらい

自然学校のめあてを確認し、班で自己紹介をした後、係や班のめあてを決めました。兎野高原野外活動センターの利用の仕方、係の仕事の仕方等を確認すると自然学校での生活の見通しが持て、少し安心。そして、自然学校で健康に過ごせるよう、養護の先生にお話を伺いました。その後、自然学校に関することをグループに分かれてインタビューしました。

自分の意見と友だちの意見を比べどんな事を感じたのでしょうか。



児童の振り返り（一部紹介）

- ・ 班の目標を決める時みんながんばって意見をを出してくれたので、この調子で自然学校をがんばっていききたい。
- ・ 5校のみんなと自己紹介や国語の学習をして楽しかったです。国語では、聞き手としてうまくできました。メモしたことの伝え合いが上手にできました。
- ・ 自然学校の班のめあてを話し合って決めて、めあてを達成したいという気持ちが強くなりました。
- ・ 自然学校の話し合いでは、友達の楽しみにしていることやりたいことを聞いて、自然学校がもっと楽しみになりました。

限られた紙面ですので、十分にお伝えできないところもあります。ぜひ、実際にチャレンジをご参観いただき、子どもたちが生き生きと学んでいる姿をご覧いただければと思います。参観を希望される場合は、各学校へご遠慮なくおたずねください。

次回の
チャレンジです

3校合同/授業の（柴山小・長井小・余部小）

1・2年生

実施日 R5.6.27(火)

場 所 長井小

内 容 町探検（遍照寺）

*詳しくは、学校にお問い合わせください。ご参観をお待ちしています。

TEL・奥佐津小学校 (0796-38-0220) ・佐津小学校 (38-0014)

・柴山小学校 (37-0351) ・長井小学校 (36-3005)

・余部小学校 (34-0005)

次号は6月の活動の様子をお伝えします。